



令和4年度

公益社団法人 日本補綴歯科学会

第3回 専門医研修会

テーマ: 歯周・審美に配慮する補綴治療 (上顎前歯部の治療オプション)

抄録集

日時: 2022年9月11日(日) 14:00~16:00

会場: WEB開催 (Zoom Webinar)

主催 公益社団法人 日本補綴歯科学会

理事長 馬場一美

修練医・認定医・専門医制度委員会 委員長 河相安彦

学会事務局:

〒105-0014 東京都港区芝2-29-11 高浦ビル4階

TEL: 03-6722-6090

運営事務局: 株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ

〒950-0983 新潟市中央区神道寺1丁目6-14

令和4年度
公益社団法人 日本補綴歯科学会
第3回専門医研修会

抄録集

目 次

1. 専門医研修会参加の皆様へ	1
2. 専門医研修会タイムテーブル	5
3. 専門医研修会抄録	7

1. 専門医研修会参加の皆様へ

開催概要

開催方式：WEB 開催（ライブ配信＋オンデマンド配信）

日 時：ライブ 2022年9月11日（日）14:00～16:00

オンデマンド 2022年9月13日（火）～9月22日（木）

（オンデマンドでの視聴は、単位は付与されません。）

単位について

4単位（本年度中の専門医研修会への参加回数の制限はありませんが、年度内8単位を取得上限とします。）

【単位付与条件】

ライブ配信視聴の場合のみ単位付与します。

ライブ配信開始5分後以降の入室，終了予定時刻10分前以前の退室には単位を付与しません。

アクセスログで単位登録いたしますので，視聴中の通信環境にご留意ください。

後日のオンデマンド配信視聴は，参加費をお支払いいただければ何度でも可能ですが，単位は付与されません。

【日歯研修単位】

日本歯科医師会会員の方は，上記と同じ条件で研修単位を付与しますので，申し込みページに**日歯ICカード番号（6桁）**を記入して下さい。

【アンケート】

単位取得に必須ではありませんが，アンケートサイトのアドレスをご案内しますので，ご協力をよろしくお願いいたします。

参加登録

申し込みは、2段階となっております。管理の都合上、お手数をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

参加費のお支払い方法は、1) クレジットカード決済または2) 銀行振込の2通りとなります。

※登録されるメールアドレスについて

キャリアメール（docomo.ne.jp, ezweb.ne.jp, softbank.ne.jp 等）をお使いの場合、自動返信メールが届かない可能性がありますので、極力キャリアメール以外でのご登録をお願いいたします。

1) クレジットカードでお支払いされる場合

【研修会参加申込フォームはこちら】

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/62e732855b0852145a58bce1

（業務委託先の Payvent システム（株式会社 Urbs 運営）に移動します）

<ご案内>

令和4年度は国内企業および他学会の運用実績をもとにセキュリティ対策を講じたシステムを採用いたしました。

プライバシーポリシー <https://payvent.net/privacy-policy/>

1. 研修会参加申込フォームにて、必要事項をご入力いただき、「送信をする」を押してください。
2. 入力されたメールアドレス宛に視聴登録用 URL を9月8日（木）にお送りいたします。視聴登録用 URL から「ウェビナー登録」の登録ページを開き、登録時と同じお名前とメールアドレス、補綴歯科学会会員番号をご入力ください。登録後、no-reply@zoom.us から参加用のメールが届きます。

2) 銀行振込でお支払いされる場合

【研修会参加申込フォームはこちら（銀行振込）】

<https://shinsen-mc.co.jp/jps2022/>

1. 参加申込フォームより、①～⑦の必要情報を明記の上、送信してください。
2. 登録されたメールアドレス宛に自動返信メールが届きます。そちらのメールに、お振込み口座が記載されていますので、お申込後1週間以内を目途（最終期日9/8（木）正午）までに、参加費のお振込みをお願いいたします。

3. 参加費のお振込みをもちまして参加登録完了となります。

①ご所属先

②お名前（漢字）

③フリガナ

④電話番号

⑤メールアドレス

⑥補綴歯科学会番号

⑦日歯 IC カード番号（6桁） ※日本歯科医師会会員の方

参加・視聴方法

上記の2段階目の登録終了後に no-reply@zoom.us から届きましたメールからご参加ください。メール下段の「ウェビナーに参加」を押すか、URL をクリックしてください。

当日は30分前より入室可能です。

参加する皆様へ

1. 参加（ライブ聴講）方法は下記の通りとなりますのでご熟読ください。

1) 研修会参加申込フォームにて、必要事項をご入力いただき、「送信をする」を押してください。ご氏名は必ず「漢字」にて、補綴歯科学会会員番号も必須でご入力ください。

2) 運営事務局より9月8日（木）に入力されたメールアドレス宛に視聴登録用 URL をお送りいたします。視聴登録用 URL から「ウェビナー登録」の登録ページを開き、登録時と同じお名前とメールアドレスをご入力ください。登録後、no-reply@zoom.us から参加用のメールが届きます。

ブラウザ（ZOOM US からアクセスの場合）からのログイン情報（ID,PW）は9月8日（木）のURL案内時にお送りします。

3) 専門医研修会は終了しますと、全員強制退出となります

2. 使用ツールおよび登録のお願い

本専門医研修会は Zoom 会議システム（ウェビナー）を利用します。専門医研修会開催までに各自にて事前にお持ちの PC、タブレット、または携帯端末等へ Zoom アプリのインストールおよび事前登録の氏名とメールアドレスの入力をお願いいたします。

※アプリからご視聴の際は9月8日（木）に配信されるメール記載の ID , パスコードをご

入力願います。

3. オンデマンド配信について

視聴期間：2022年9月13日（火）～9月22日（木）

1. **視聴用 URL は、運営事務局より9月12日（月）に参加登録者に一斉にEメールにて送信**されます。

2. なお、フリーメールや携帯キャリアのメールは迷惑メールフォルダへサーバーが自動振り分けする場合がありますので、**受信トレイ以外もご確認**頂きますようお願いいたします。

事務局・お問い合わせ

1 研修会について

公益社団法人日本補綴歯科学会事務局

〒105-0014

東京都港区芝 2-29-11 高浦ビル 4階

TEL：03-6722-6090

hotetsu-gakkai01@hotmail.com

2 参加登録について

株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ内

〒950-0983 新潟市中央区神道寺 1丁目 6-14

TEL：025-278-7232 FAX：025-278-7285（平日9：00～17：00，土，日，祝日休み。）

E-mail：jps2022@shinsen-mc.co.jp

2. 専門医研修会タイムテーブル

14:00-14:50

【講演1】材質，形状からインプラント上部構造を再考する

座長：高岡 亮太 先生（関西支部）

中本 哲自 先生（修練医・認定医・専門医制度委員会）

演者：上田 一彦 先生（関越支部）

14:50-15:40

【講演2】歯周組織との調和と，審美に配慮した補綴治療を考える

座長：高岡 亮太 先生（関西支部）

中本 哲自 先生（修練医・認定医・専門医制度委員会）

演者：田中 秀樹 先生（九州支部）

15:40-16:00

【質疑応答】

3. 専門医研修会抄録

専門医研修会 座長抄録

座長

高岡 亮太（関西支部）大阪大学

中本 哲自（修練医・認定医・専門医制度委員会）朝日大学

Chairpersons

Ryota Takaoka

Department of Fixed Prosthodontics, Osaka University Graduate School of Dentistry

Tetsuji Nakamoto

Department of Maxillofacial Implant, Asahi University School of Dentistry

上顎前歯の審美補綴では、全部被覆冠、ラミネートベニア、ブリッジ、インプラント治療など歯質および歯の欠損様式に応じてさまざまな選択肢が考えられるが、いずれの補綴装置においても白歯とは異なる配慮が必要である。審美性や歯周組織を考慮したマテリアル選択、硬・軟組織の適切なボリュームの確保は、治療の長期成功に大きく関与するため、前歯部審美領域は専門的な技量が試される部位である。歯冠補綴装置に使用する材料としては、長石系陶材、ガラスセラミックス、ジルコニアなどの選択肢があり、また、インプラントのアバットメントには、チタンあるいはジルコニアの選択が迫られる現状を鑑みると、専門医にはマテリアルに関する知識の継続したアップデートが必須である。また、患者の審美的要求が高まっていることから、硬組織だけではなく軟組織の審美性にもいっそうの配慮が求められる。

今回、専門医研修会として2名の先生をお招きし、上顎前歯部の治療オプションの副題のもと、上田一彦先生には形態学的側面や材料学的側面を考慮したインプラント治療を中心にお話いただく。さらに、田中秀樹先生には硬・軟組織のマネジメントについて天然歯とインプラントのそれぞれ症例を交えお話いただき、明日からの臨床に生かせる情報を提供したい。

トピックス

- 前歯部補綴装置
- インプラント
- 硬組織および軟組織のマネジメント

高岡 亮太先生



大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座
クラウンブリッジ補綴学分野

略 歴

2006年 Sydney English Language Centre にて語学留学

2009年 大阪大学歯学部 卒業

2014年 大阪大学大学院歯学研究科 修了

2014年 大阪大学歯学部附属病院 医員

2021年 大阪大学歯学部附属病院 助教

現在に至る

日本補綴歯科学会 代議員 専門医 編集委員会委員

中本 哲自先生



朝日大学歯学部口腔病態医療学講座インプラント学分野

略 歴

1996年 東北大学歯学部 卒業

2000年 広島大学大学院歯学研究科修了

2001年 松山赤十字病院 歯科

2003年 Center for Oral Biology, University of Rochester
Medical Center, Postdoctoral Research Fellow

2004年 Center for Oral Biology, University of Rochester
Medical Center, Research Assistant Professor

2008年 九州歯科大学歯学部口腔再建リハビリテーション
学分野 助教

2011年 九州歯科大学歯学部口腔再建リハビリテーション
学分野 准教授

2015年 松本歯科大学歯学部歯科補綴学講座 教授

2019年 朝日大学歯学部口腔病態医療学講座インプラント
学分野 教授

現在に至る

日本補綴歯科学会 代議員 専門医・指導医, 修練医・認定医・
専門医制度委員会

専門医研修会 講演 1 抄録

材質，形状からインプラント上部構造を再考する

演 者

上田 一彦 (関越支部)

日本歯科大学新潟生命歯学部歯科補綴学第 2 講座

Reconsidering the implant superstructure from materials and shapes

Kazuhiko Ueda

Department of Crown and Bridge Prosthodontics, School of Life Dentistry at Niigata,
The Nippon Dental University

歯の欠損に対して行う補綴歯科治療においてインプラントは，義歯，ブリッジとともに広く臨床応用されている。臼歯部に行うインプラント治療は咀嚼機能の回復が主な目的である場合が多く，前歯部では咀嚼機能，構音機能とともに高度な審美性の回復が求められる。

上顎前歯部の治療オプションの一つであるインプラント治療において，インプラント埋入手術やそれに関連する新規外科手技の考案や使用材料が開発されている。それとともに，上部構造の製作においても CAD/CAM 技術の向上に伴い，使用可能な材料や設計のバリエーションが拡大したことで，より高度な審美性の回復が可能になっている。前歯部においてインプラントは，インプラントプラットフォームが骨頂と等高あるいは骨縁下に設定するよう埋入される場合が多い。そのため，天然歯に装着するクラウンの歯肉縁下部と比較して，インプラント上部構造に接する軟組織部の範囲は広くなり，インプラント上部構造の材質と形状は，天然歯の場合と比較してインプラント周囲組織と審美性に重大な影響を及ぼす。

本講演では，インプラント上部構造の材質と形状がインプラント周囲組織と審美性にどのような影響を及ぼすかについて皆様とともに考えたい。

トピックス

- インプラント上部構造の材質
- Emergence Profile
- Critical Contour, Subcritical Contour

上田 一彦先生



日本歯科大学新潟生命歯学部歯科補綴学第2講座

略 歴

- 1998年 日本歯科大学新潟歯学部 卒業
 - 1999年 日本歯科大学新潟歯学部附属病院 臨床研修医 修了
 - 2003年 日本歯科大学新潟歯学研究科 修了
 - 2003年 日本歯科大学新潟歯学部 歯科補綴学第2講座 臨床研究生
 - 2003年 厚生連上越総合病院 歯科医長
 - 2004年 日本歯科大学新潟病院 総合診療科 助手
 - 2008年 日本歯科大学新潟病院 総合診療科 講師
 - 2013年 ハイน์リッヒ・ハイネ大学デュッセルドルフ歯学部 口腔外科 Guest dentist
 - ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン歯学部 補綴科 Guest researcher
 - 2014年 ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン歯学部 補綴科 Adjunct Guest researcher
 - 2015年 日本歯科大学新潟病院口腔インプラント科 医長 准教授
 - 2017年 日本歯科大学新潟生命歯学部 歯科補綴学第2講座 准教授
 - 2021年 日本歯科大学新潟生命歯学部 歯科補綴学第2講座 教授（現職）
- 現在に至る

日本補綴歯科学会 代議員・専門医・指導医・修練医認定医専門医認定委員会委員・
専門医審査委員

日本口腔インプラント学会 代議員・専門医・国際委員会委員・IJID Editorial Board

専門医研修会 講演2抄録

歯周組織との調和と、審美に配慮した補綴治療を考える

演 者

田中 秀樹 (九州支部)

医療法人 S & H 田中ひでき歯科クリニック

Considering prosthetic treatment in harmony with periodontal tissue and esthetics

Hideki Tanaka

Tanaka Hideki Dental Clinic

上顎前歯部の補綴歯科治療において、その治療オプションを考える場合、口腔内環境を含めた周囲組織の状態、患者の価値観、咬合関係などが、重要な決定因子となる。さらに補綴歯科治療の結果が長期に安定した予後を獲得するためには、歯周組織の安定と十分な軟組織と硬組織が必要となる。すなわち、正確な検査・診断のもとに適切な補綴前処置を行い、健全な周囲組織を維持することにより長期に安定した機能と審美性の獲得が可能となる。

天然歯においては矯正歯科治療や歯周形成外科の必要性の有無を検討し、また、インプラント治療においては、唇側の歯槽骨量と軟組織幅の診査およびそれに基づくティッシュマネジメントの必要性の有無を検討したうえで、インプラント体の選択さらにはインプラントの埋入方向と埋入深度の設定し、補綴歯科治療へと移行する必要がある。

本講演では、実際の臨床症例を供覧しながら、上顎前歯部の歯周・審美に配慮した補綴歯科治療について、いくつかの治療オプションの中で考えていきたい

トピックス

- ティッシュマネジメント
- Guided Bone Regeneration
- Connective Tissue Graft

田中 秀樹先生



医療法人 S & H 田中ひでき歯科クリニック 院長

略 歴

1987年 九州大学歯学部卒業

1990年 福岡市に開業

現在に至る

九州大学歯学部臨床教授

日本補綴歯科学会会員

日本口腔インプラント学会専門医 代議員

日本歯周病学会専門医 評議員

日本顎咬合学会指導医

九州インプラント研究会 会員

スタディーグループ STEP 主宰

— 本誌を複写される方に —

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。

著作物の引用・転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

一般社団法人 学術著作権協会

FAX：03-3475-5619 E-mail：info@jaacc.jp

ただし、アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA

Phone：978-750-8400 Fax：978-646-8600

— 日補綴会誌への投稿方法 —

投稿希望の方は、下記の URL をご参照のうえ、

ご不明な点は学会事務局（電話：03-6722-6090）までお問合せください。

<http://www.hotetsu.com/t1.html>

日本補綴歯科学会 令和4年度第3回専門医研修会抄録集

令和4年9月11日発行

発行者 馬場 一美

編集 公益社団法人 日本補綴歯科学会

学会ホームページ /<http://www.hotetsu.com/>

〒105-0014 東京都港区芝2丁目29番11号

高浦ビル4階

公益社団法人 日本補綴歯科学会

電話 03(6722)6090
